中央大学大学院理工学研究科数学専攻
2019年度修士論文発表会 2/26(水)

No.	時間	題　目	氏　名	研究室	司会
1	10:00-10:15	ヒストグラムに基づくナイーブなモード推定量の性質について	浅田　拓哉	酒折	津川
2	10:15-10:30	Clustered lassoを用いたスパース共クラスタリング	上田　朋矢	酒折	
3	10:30-10:45	経験変分ベイズ法による非負値行列分解	杉生　友輝	酒折	
4	10:45-11:00	非ガウスモデルにおける統計的因果構造のベイズ的探索	辻　響実	酒折	
	11:00-11:10	10分休憩			
5	11:10-11:25	空間経時測定データに対する多変量自動関数クラスタリング	新井　仁智	前園	山本
6	11:25-11:40	多変量関数部分空間法に基づく高次元経時測定データの分類とその応用	福田　竜也	前園	
7	11:40-11:55	共通主成分分析に基づく構造変化点探索とその応用	松川　達也	前園	
	11:55-13:00	昼休憩			
8	13:00-13:15	モレー空間やモレー・ローレンツ空間上における双線形分数積分作用素の有界性	波多野　修也	津川	芥川
9	13:15-13:30	q超幾何方程式の変異形とqアペル関数	松縄　竜弥	津川	
10	13:30-13:45	q超幾何方程式の変異形の解と合流	佐藤　智輝	津川	
	13:45-13:55	10分休憩			
11	13:55-14:10	幾何的視点から観たLucas数列～3階の場合	齊藤　暢	諏訪	佐藤
12	14:10-14:25	trigonal curve の moduli の有理性について	黒田　大貴	宮岡	
	14:25-14:35	10分休憩			
13	14:35-14:50	旗多様体に付随する商多様体のコホモロジー環について	安藤　眞	高倉	三好
14	14:50-15:05	局所化公式と特性数への応用	山本　涼	高倉	
15	15:05-15:20	複素1次元力学系における線形化不可能な周期点について	大門　恭輔	三松	

発表時間:12分　質疑応答:3分

1鈴　10分
2鈴　12分
3鈴　15分(終了)